

はちもうだより

9月30日発行
第6号
担当 鈴木

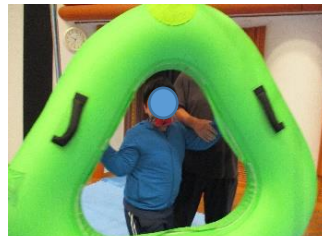
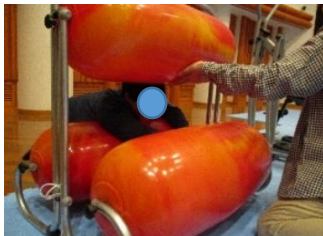
9月に入ってからも暑い日が続いていましたが、過ごしやすい気温になりました。日によっては肌寒く感じることもあります。中学部では10月1日から冬服への衣替え移行期間が始まり、19日からは完全実施となります。衣服の調節等、健康管理面での言葉がけをよろしくお願いいたします。



小学部遠足



9月25日（金）、雨天時の日程で遠足に行ってきました。みゆう～みゆう～では、遊具やスノーズレンでたくさん体を動かして遊びました。昼食は、アグリのリおいらせに移動し、お弁当やおやつを食べました。友達と楽しんで活動を満喫できたようで、みんなとてもよい表情で活動していました。



あいさつ運動

8月24日～28日の5日間、盲学校・聾学校の児童生徒が校門付近に立ってあいさつ運動を実施しました。今回は、八戸西ロータリークラブの皆さんも加わってくださいました。地域の方が来校して積極的に活動に関わったり、子どもたち一人一人に声を掛けてくださったりすることは大変ありがたいことです。

青森県では平成29年度から、次代を担う子どもたちに命を大切にすることを伝え、また、大人には子どもに積極的に興味をもってもらうため、大人と子どもが互いに声を掛け合う声かけ事業を全県的に推進することを目的にして『輝く笑顔推進キャンペーン』を行っています。お子様が登校する際に、右上の写真に映っているピンク色ののぼりをご覧になった方もいらっしゃると思います。明るい太陽の下、登校してくる子どもたちと元気にあいさつを交わすと、より一層パワーが湧いてくる気がします。そして、一日がさわやかにスタートできた気がします。今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、4月は中止になり、今回で今年度のあいさつ運動は終了しましたが、次年度は、保護者の皆様も我々と一緒にあいさつ運動で『さわやかなスタート』をしませんか？多数の参加をお待ちしております。



おはよう
ございます！

教育実習生からのメッセージ



8月28日～9月10日の2週間、中学部の数学を中心に教育実習が行われました。
所属は中学部でしたが、授業の参観や昼休みなど小学部の皆さんとも楽しい時間を過ごしました。



皆さん、2週間一緒に学校生活を過ごしてくれて、本当にありがとうございました。私は、本当にこの学校の皆さんのことを大好きになりました。優しく話しかけてくれたり、学校のことを教えてくれたりしたので、毎朝お話をするのを楽しみにしていました。お話や勉強、遊びなどを通して、皆さんの良い所をたくさん発見することができてとても嬉しかったです。これからも楽しむことや笑うことを大切に過ごしてってください。ありがとうございました。 教育実習生 末谷 卓士

寄宿舍エンジョイ・デー

今年度1回目の、盲舎エンジョイ・デー「お楽しみ会」を、8月26日（水）に実施しました。当日は天候にも恵まれ、レクリエーションや会食を通じて、楽しい時間を舎生と指導員が一緒になって過ごすことができました。レクリエーションでは、チーム対抗形式でステレオコールや拍手算数、全員で白熱した新聞かぶりリレーなど、3種類のゲームを行い、寸度なしの両者引き分けとなりました。レクリエーション後の会食では、3つのテーブルに分かれ、ケチャップライスや唐揚げ、オムレツなど昔懐かしいお子様ランチのようなお弁当を美味しく頂きました。新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながらのエンジョイ・デーとなりましたが、舎生全員の素敵な笑顔を見ることができ、指導員一同、嬉しく思っています。舎生のみなさん、また次回お楽しみに！

